

令和4年1月11日(火) 第18号

学校だより



おりひがっこ



北九州市立折尾東小学校

校長 上村 ゆかり

やさしく・かしこく・たくましく

3学期がいよいよ始まりました

コロナ感染が不安な中、3学期が始まりました。今学期も最大の注意を払いながら、対策を行っていきます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

2学期の終わりに、アンケートをとりました。次のことが分かりました。

1. 自分の考えを、書いたり、発表したりすることができた
 できた 256名
 できなかった 57名
2. タブレットを使うことは、楽しかった
 できた 300名
 できなかった 11名
3. 運動やスポーツは好きである
 できた 280名
 できなかった 33名
4. 自分にはよいところがあると思う
 思う 228名
 思わない 82名
5. 学校へ行くのが楽しい
 楽しい 269名
 楽しくなかった 42名

自分の考えを、書いたり、発表したりすることができなかったと考えている子が57名いました。コロナ禍で話し合い活動ができにくかったこともあります。感染防止に取組みながら、少しずつ行っていきたくて考えています。

自分には、よいところがあると思うと子は228名いますが、思えない子が82名います。1学期末も81名いたことから考えて、自分に自信がないと思っている子が、変わらず自信がないことが分かりました。また、学校へ行くことが楽しいと

思うことができていない子が、42名いることは悲しいことです。3学期には、次の取組を行いたいと思います。

学校を楽しみと思える取組



- ① アンケートを採ります
 ① どんなことをすれば楽しいのか？
 アイデアを募集して、子どもたちと計画し、やっていきます。
- ② 学級でも楽しいことを計画します。
 ② どんな学級だったら、楽しいか。
 ③ どんなことをしたら、楽しいか。
 学級会で話し合い、自分達の学級をすてきな学級にしていきます。

(2) よいところがあると思える取組

- ① 自分のよいところを書いてみる。
- ② 友達のよいところを教える。
- ③ ありがとうの言葉をたくさん言う。まわりに優しくできる自分に。
- ④ 少しがんばればできることを自分で見つけ、実行する。スモールステップで繰り返す。
- ⑤ できた自分を褒めてあげる。

★すてきな行いやがんばったことを褒めてあげることが、1番子どもたちの伸びていく原動力になります。叱りたいときも、少し我慢して、お子さんのよいところを褒めてあげてください。学校とご家庭で、「自分にもよいところがある」と思える子どもたちにしていきたいと思います。

★コロナ感染に注意★

少し収まっていたコロナ感染が再び急増してきました。朝の健康チェックや3密防止、手洗い・消毒を継続してお願いします。なお、今回のウィルスは、気付かないうちに感染していることがあるそうです。少しでも具合が悪い場合は、無理をせずに、病院を受診してください。